

「第5回中学生のための起業体験講座」プログラム

1 講座のねらい

次の(1)～(4)について学び、体験する。

- (1) 起業の仕組みを知ることで、起業することは難しく考える必要がないということ
- (2) ビジネスにより地域を活性化させることが、地域貢献につながる
- (3) 自分のアイデアを実現させる達成感を得てもらうこと
- (4) チームワークで課題を解決すること

2 講座プログラム

日時	講座内容
10/8(日)	<p>■会社経営について知ろう！ 現役の経営者が講師となり、起業に関するアドバイスを行います。</p> <p>■地域を知ろう！ 若葉区民まつりの舞台となる若葉区や区民まつりの特徴について学び、事業のヒントを得ます。</p> <p>■起業して事業のアイデアをまとめよう！ 仲間と起業し、事業計画書を作成するためのアイデアを出し合います。</p>
10/15(日)	<p>■起業準備 起業に必要な手続きを学びます。金融機関や投資家といった、起業の手助けをしてくれる人々の役割や、株式による資金調達の仕組みの説明を受けます。</p> <p>■事業計画書作成と投資家へのプレゼンテーション 事業計画を文書にまとめ、資金獲得のために投資家へプレゼンテーションします。投資家を納得させることができれば、資金獲得！</p>
11/3(金・祝)	<p>■事業準備 翌々日の「若葉区民まつり」に向けて、事業の準備をします。 作成した事業計画書をもとに事業で必要なものを仕入れ、効率的に事業を行えるよう役割分担の確認をします。</p>
11/5(日)	<p>■若葉区民まつりに出店！ 若葉区民まつりに出店し、計画した事業を実施します。 区民まつり終了後、会計帳簿をまとめ売上高や利益の計算をするとともに、公認会計士の監査を受けます。監査に合格したら、事業を清算して総括します。</p>

<中学生のための起業体験講座講師プロフィール>

東京情報大学 総合情報学部 ひぐち だいすけ樋口 大輔 准教授



起業・商品開発コースにて、情報の力を駆使した企業経営の研究について取り組む。「中学生のための起業体験講座」では、企画および運営のほか、総合案内人を務める。専門分野は経営学、経営戦略論。